

# 議会基本条例の

開かれた議会、親しみ分かりやすい議会をめざした

# 4つのポイント

## 1

### 議会の最高規範



議会は、これからの地方自治団体の運営にあたり、一翼を担う組織の活動を活性化しなければなりません。議会が二元代表制の一方の機関として、この条例にそってその機能を発揮することにより「住民参加型の開かれた議会」への門扉を開くことになると思います。議会の最高規範である議会基本条例が制定されました。

## 3

### 政務調査費の交付 第三者審議会の設置

政務調査費は地方自治法に基づき、議会議員の調査研究のために必要な経費の一部を交付するものです。議長に申請をし、内容の審査後に交付されます。議員は、調査の終了後、調査報告書と収入支出の実績を提出しなければなりません。第三者審議会では、この政務調査費の用途、調査内容を議長から諮問を受け、意見をまとめ議会広報誌等を通じ公表します。又、この第三者審議会において、必要に応じて議員定数や議員報酬についての諮問を行い意見を聴取します。



## 2

### まちなか会議の開催 広報・広聴活動の充実

皆さんから頂いた意見、提言、要望などはその内容を判断して、町への要望、議会としての政策提案など適切な対応をいたします。



住民の考えを直接聞く「まちなか会議」を開催します。議会における会議は、きまり、規制、規律を定めて行う遵法会議ですが、「まちなか会議」については、議題について説明、質疑応答を行い、お互いに率直に、遠慮のない意見交換・聴取、確認（打診、意向）などを規制に縛られない自由な形で行ない合意や理解を図ります。その進行方法等は、議会からの呼びかけ、町民等からの要請によって、その都度協議を行い実施します。

### 「反問権」と「反論権」



質疑応答において、議員と町長等は広く町政の話し合いの争点を明確にするため必要な範囲において「反問」ができます。

更に町の重要課題に係る事で理解ができないものや、その根拠が明確でないと思われる場合に、一定のルールの下で反論ができる事になりました。これは、論点・争点をより明確にし、相互の合意形成を深めるための権利です。

つぶやき

■今回から「つぶやき」コーナーを設けました。議員が勝手につぶやきますので、ご容赦下さい。

# 新年度予算は 地元経済と町民生活に配慮

22年度予算成立

総額 73億 2633万円

21年度繰越明許費

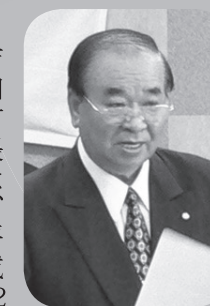
7億 4741万円

繰越明許費＝翌年度に繰り越して使用することができる経費を「繰越明許費」といいます。会計年度独立の原則に対する例外的な費目です。

## 執行方針

新たにスタートする「町づくり基本条例」の理念

に基づき、町民参加の開かれた町づくりを。

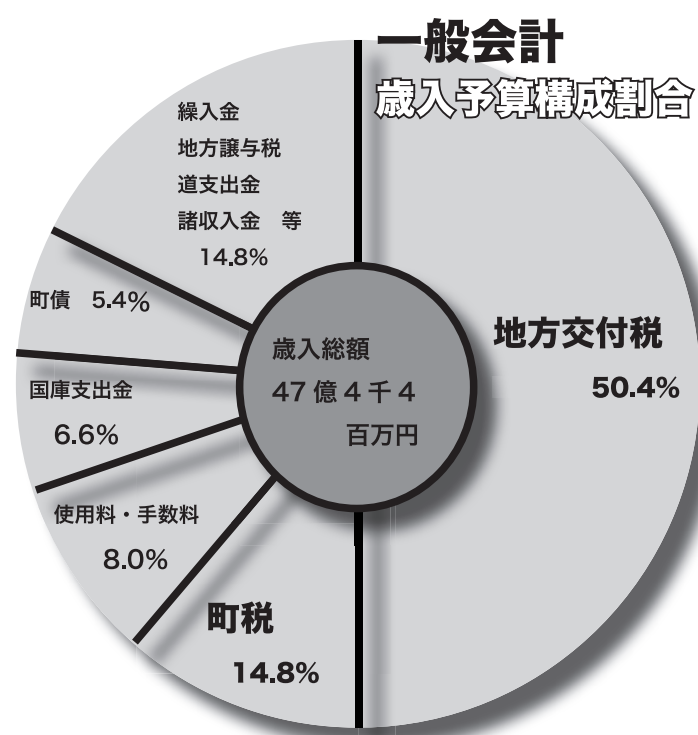


執行方針及び「町づくり基本条例」の詳細は町広報誌に掲載されています。

- 吉田町長は、平成22年度の町政執行方針において「多岐にわたる町民ニーズにこたえるべく、新たにスタートする「町づくり基本条例」の理念に基づき、町民参加による開かれた町づくりに、議会の皆さんと共に歩む所存である」と述べました。
- 新年度の主な事業
- ・町立病院増築事業
  - ・医療費の無料化を中学生まで拡大
  - ・高齢者専用住宅建設
  - ・住宅用太陽光発電導入補助
  - ・パスポート発給事業
  - ・鹿追中30人学級事業

**予算審査特別委員会**  
 予算審査特別委員会（葛原昇委員長、議長を除く12名の議員で構成）では、患者輸送バスのあり方、第6期町総合計画策定の考え方、地上デジタル放送の町内難視地域の解消、子宮頸がんワクチン及びヒブワクチンに対する助成、町条例委員等の簡素化などの質疑がありました。

事業予算としては住宅太陽光発電システム導入補助金4百万円、子ども手当



つぶやき ■特別委員会、議会運営委員会でそれぞれ町民との意見交換会を実施。予想外の意見や期待に触れ、広聴の大切さを実感しています。

会計名	予算額	前年度比	採決の状況	
一般会計	47億4400万円	△6.36%	可決	
特別会計	国民健康保険	7億2121万円	△1.27%	可決
	老人保健	178万円	△73.5%	可決
	病院事業	10億7570万円	69.2%	可決
	簡易水道	1億1600万円	△2.1%	可決
	下水道	2億2105万円	△29.3%	可決
	介護保険	3億8963万円	△4.5%	可決
	後期高齢者医療	5696万円	3.5%	可決
計	73億2633万円	△0.1%	可決	

22

新年度予算  
町の財政事情

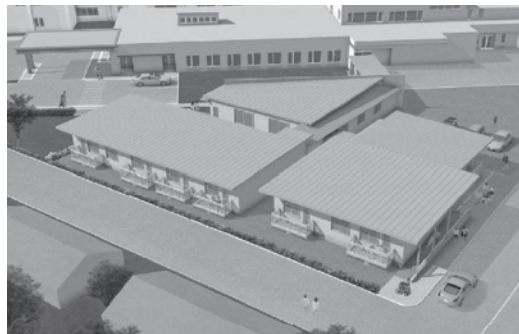


# クローズアップ 2010 主要事業

病院に隣接した高齢者住宅及び生活支援センター

**7600万円**

病院とつながり管理人がっている高齢者住宅4戸と支援センターを新築します。



地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業の実施

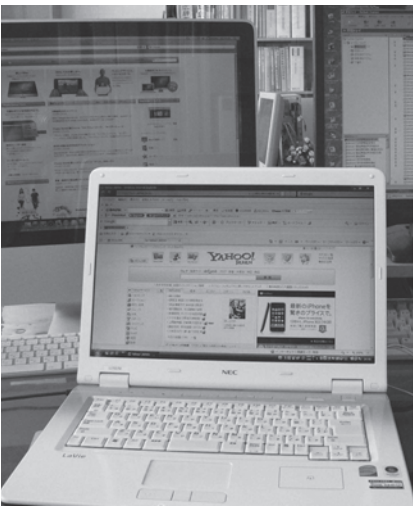
**8756万円**

懸案となっていた公共施設の修繕等の実施、サイレン塔（元の消防署）更新・各学校等修繕・道路整備等…32件（国の21年度第2次補正予算関係事業）

全町高速ブロードバンド化  
（地域情報通信基盤整備事業）

**9282万円**

町内に基地局の無線アンテナ装置整備で、インターネットが早く繋がります。



パスポート発給

**75万円**

町民のパスポートの発給が役場で8月2日より出来るようになります。



ストニイプレイン町姉妹提携  
25周年記念事業

5月22日、元町長のドナコーワンさんも来る予定。



中学生まで医療費無料化

**2210万円**

子育て支援の充実のため医療費の無料化を12歳から15歳の中学生まで引き上げます。



第6期鹿追町総合計画の策定

23年度から10ヶ年の計画策定、町民のご意見を



安心安全な学校  
づくり

**2億6109万円**

瓜幕小・鹿追中の耐震工事と鹿追中太陽光発電設備、二酸化炭素削減、トイレの洋式化。



バイオガスプラントの運営委託

**4081万円**

地域資源を生かし鹿追町地域新エネルギービジョン（21年2月策定）の内容も折り込み、継続して委託事業を進めるものです。（環境とエコがキーワードの時代です。地域資源の有効活用、エネルギーの利用）



農芸公園の整備

「花と芝生の町づくり」を進めるうえでの中核施設として引き続き整備する。



つぶやき

■昨年の鹿追町議会の会議数が延べ178日。十勝管内の平均が約100日。管内では断トツの会議数。回数だけと言われないようにしなければ・・・